

付 帯 事 業

I 東京都江戸東京博物館付帯事業

1 ミュージアムショップ事業

平成 16 年度から販売しているオリジナルグッズ 4 シリーズ（縞・赤絵・今戸焼・VOC）、平成 17 年度から販売を始めた小紋シリーズを継続して販売するとともに、5 階常設展示室における店舗の改装、売場面積の拡大などを図り、事業の拡大、充実に努めた。また、埼玉県立博物館で開催されたミュージアムグッズフェアに出品して、江戸東京博物館ミュージアムグッズの普及に努めた。

(1) ミュージアムショップ

実 績（本館・たてもの園）

売上	312,903,673円
財団収入	57,691,645円
購入客数	224,309人

(2) レストラン事業

レストランや甘味処などを運営し、顧客サービスの充実に資した。

実 績（本館・たてもの園）

売上	297,806,039円
財団収入	32,445,502円

(3) 自動販売機

実 績（本館・たてもの園）

売上	12,754,547円
財団収入	3,296,902円

2 出版事業

「川瀬巴水展—東京風景版画」を刊行した。

本書は、平成 19 年度企画展「没後 50 年記念 川瀬巴水展—東京風景版画」（平成 20 年 2 月 19 日（火）～4 月 6 日（日））の開催にあわせ、主な展示資料を図版として掲載したフルカラーの小冊子である。530 円で販売。

名 称	「川瀬巴水展—東京風景版画」
発行年月日	平成 20 年 2 月 19 日
発行部数	800 部
版型・総頁	B 5 版 32 頁
財団収入	424,000円

3 駐車場管理運営事業

本館有料駐車場を運営した。

実績

利用台数	39,278台
財団収入	61,469,920円

※ 利用台数は、身障者個人車両（無料）を含む。

※ 収入はコイン駐車場を含む。

4 映像資料活用事業

「東京レポート」等の東京都広報番組をはじめ、東京の歴史、文化、社会的出来事等を記録した映像資料等を保存し、貸出（二次利用）及び複製頒布を行った。

(1) 貸出（二次利用）

①目的

財団が著作権を有する映像資料を、都民や放送媒体に貸し出すことにより、その有効活用を図る。

②貸出料金

基本料 1作品につき、20,000円

著作権使用料 使用した時間が、20秒以下の場合、2,000円/秒、20秒を超えて40秒以下の場合、1,000円/秒、40秒を超える場合、500円/秒としている。

その他の経費 実費

消費税

③実績

1000万人の話題、東京レポート、他

(2) 複製頒布

①目的

公益団体や都が著作権を有し、受託により旧（社）東京都映画協会が制作した（一部、同協会が自主制作し、著作権を有しているものを含む）映像作品を複製頒布した。

②実績

「人のふり見て・・・」「図書修復」 他

利用件数	(1) 貸出（二次利用）	5件
	(2) 複製頒布	6本
財団収入	577,658円	

(3) イメージライセンス事業

①目的

財団が管理している資料の静止画像を、出版社や放送局に貸し出すことにより、その有効活用を図る。なお、貸出業務は外部に委託。

② 実績

「名所江戸百景 両国花火」「東京名所 浅草公園」他

利 用 件 数	204件
	443点
財 団 収 入	6,210,510円

(4) 撮影支援事業(たてもの園)

①目 的

テレビドラマ、雑誌、商業広告等の撮影に、江戸東京たてもの園敷地を提供し（建物の中は不可）、マスコミ媒体をとおした、江戸東京たてもの園の周知を広く図る。

②撮影種別

- ・スチール撮影 雑誌、商品カタログ、商品広告、ファッション撮影等
- ・映像（ムービー）制作 テレビCM、映画、テレビドラマ、音楽プロモーションビデオ、その他映像撮影等

実 績

利 用 件 数	53件
財 団 収 入	11,051,250円